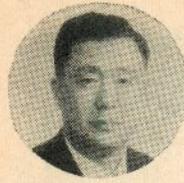


# 市政ニュース

昭和46年3月1日 257号  
毎月1日・15日発行 一部3円  
発行所 五所川原市役所

## 約1,400万円を減税します

### 豊かで楽しい市民生活を 第6回行政懇談会が終わりました



(佐々木市長)

これに地区選出市議会議員を含め広く市政各ジャンルの代表を招いて開きました。懇談会は、各会場とも、

市では、昭和四十一年から、毎年、新年度の市予算編成にあたって広く市民の要望を取り入れるため、各支所ごとに行政懇談会を開いてきましたが、第六回のことしも

二月二十八日から三月四日まで、行政連絡員町内会長部落会長民生児童委員、納税貯蓄組合長、国民年金納入組合長、消防団幹部、青年団・婦人会・社会福祉協議会などの役員、そ

### 4月1日から、市役所の 執務時間が変わります

△平日は8時半～16時45分です  
△ただし、12時～12時45分は  
昼休みです  
△土曜日は12時15分までです

まず、佐々木市長から、市政の四本の柱である、①行政と民生の安定、②産業経済の振興、③教育施設の整備充実、④都市施設の整備拡充に基づいて予算を編成するむねの基本方針を明らかにしたあと、出席者からの質問と要望、担当課長の答弁、最後に佐々木市長から総括説明を行ないました。

このなかで佐々木市長は「豊かで楽しい市民生活」をスローガンに、四本の柱について、主として

①行政と民生の安定  
市民税の税率を今年度の一・二倍型から標準税率の一・〇倍型に引下げ、約千四百万円の減税をした。

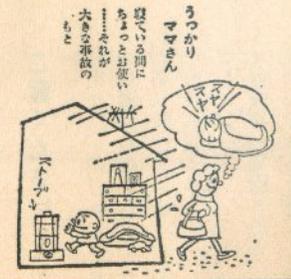
国民健康保険税の税率を引上げないで据置きたい  
これらの減税をしても広域行政圏補助金の一人あたり千三百円、道路一筋あたり三十円が交付税として配分されるので、才入不足などの問題はないと思う。

②産業経済の振興  
転作するには当然暗渠排水が伴うので、暗渠排水一反歩につき一百万円の補助金を市独自で出した。

③教育施設の整備充実  
七和中学校と長橋中学校を合併して、両学区の中間に市立第二中学校を建設したい。昭和四十六年度は土地買収や基礎設計し、昭和四十七年度に着工したい。  
津軽フラワーセンター内に県立少年自然の家が建設中で今夏完工の予定だが、

### 春の火災予防運動

あぶない!  
消し忘れ、切り忘れ  
◇寝たばこ・歩きたばこはやめてください  
◇地域ぐるみの防火総点検をしてください  
◇日本全国で昨年中に 702億円が灰になりました



### 28日はRABテレビ をご覧ください

市では毎年新学期に保育所(園)や小学校に入所(園)学する子どもたちにあに安全帽をおくってきましましたがことしは黄色いベレー帽をおくります。

ことしは保育所(園)千三百六十人、小学校九百九十人分、単価三百四十円、七十九万九千円で購入したものです。

このベレーは、これから行なわれる入所(園)式や入学式におくられますが、去る一日、一足早い野里小学校の一日入学と交通安全教室でもおくりました。

なお、このようすは、三月二十八日(日)の朝八時四十五分から九時まで、RAB青森放送テレビ「県政の窓」で放映されます。

また、出席者から出た要望を件数の多い順に並べると、道路の補修46件、消防関係25、用排水・下水道の改修23、学校関係18、減反を主とした農業問題14、ごみ処理関係14、通学路や歩道を主とした交通安全13、防犯灯の補修11、橋の補修10、市民プールの建設など社会体育関係9、遊園地の整備7、新市域の水道敷設6、除雪5、その他39件でした



(ことしから黄色のベレー...野里小で)

# 不在者投票制度が 変わりました

公職選挙法の一部改正により、不在者投票制度は、次のように大中に変わりました。

改正の要点は、今までは市外での職務に従事するときのみ不在者投票が出来るようになっていましたが、これからは、市内の投票区外での職務または業務に従事するときのみ不在者投票が出来るようになってい

は業務に従事中であっても不在者投票が出来るようになります。また、今までは、不在者投票のときは必ず事業主や市町村長あるいは官公庁の長の証明書の必要でしたが、これからは証明書が不用となり、宣誓書制度の採用など選挙人の利便が大巾に改善されたので、ご気軽に不在者投票制度をご利用ください。関係用紙は市の選挙管理委員会にあります。

# 投票場の入場券が廃止になりました

今までの各種の選挙の時には、有権者の皆さんは、投票場の入場券を投票場に持って来ていただいていたが、前にも二回にわたリチラシで毎戸にお知らせしましたように、一月行なわれませんでした知事選挙から、入場券が廃止になりました。入場券がなくても今までどおり自分の投票しておった投票場に行って投票してください。投票場では、入場券にかわる番号札を発行します。

なお、投票場および区域は次のとおりですから間違わないようにご注意ください。

また、市内にての転居届を未だしていない人は、大至急、市民課に届けてください。

- ◇五所川原一区  
市民文化会館  
東町・布屋町・弥生町・寺町・岩木町・本町・大町  
旭町・川端町・鎌谷町（烏森・一ツ谷）
- ◇五所川原二区  
五所川原小学校  
下平井町・中平井町・平井町・上平井町・さつき町  
雛田・東雲町・敷島町・長橋（橋本）・新宮町・末広町・柏原町・幾島町・錦町

- ◇五所川原三区  
南小学校  
栄町・田町・平和町（日ノ出町）・元町・成田町・柳町・新町
- ◇栄一区  
栄中学校  
七ッ館・広田・梅田の一部
- ◇栄二区  
栄小学校  
姥やち（猫淵・三ッ谷）  
稲実
- ◇栄三区  
湊集会所  
湊・千鳥町
- ◇中川一区  
中川支所  
長橋（中泊・広野・藤島）  
・川山・種井
- ◇中川二区  
沖飯詰小学校  
沖飯詰・桜田
- ◇中川三区  
田川小学校  
田川
- ◇松島一区  
松島支所  
吹畑・米田・石岡・漆川  
馬性・二本柳・唐笠柳
- ◇松島二区  
水野尾集会所  
水野尾
- ◇松島三区  
金山集会所  
金山（悪戸・田中・野崎  
川代田・宮田）

- ◇松島四区  
一野坪小学校  
一野坪（石畑・中村・前やち）・太刀打（尻無・桃崎）・十川町
- ◇松島五区  
松島会館  
松島町・田園調布
- ◇三好一区  
公民館高瀬分館  
高瀬
- ◇三好二区  
三好中学校  
鶴ヶ岡（福井）
- ◇三好三区  
藻川小学校  
藻川
- ◇飯詰一区  
飯詰支所  
興隆・朝日・坂上・南新  
北新・中町・下町・伝助町  
新町・大町・沢田・白旗・清野・福泉
- ◇飯詰二区  
公民館飯詰分館  
南下町・中下町・中下村  
北下村・大日町・大正町・皆瀬・福泉・味噌ヶ沢・五本松・影日沢・寺町・下岩崎・上町・西岩崎・長坂・下村・石田
- ◇長橋一区  
野里小学校  
野里・神山・福山・豊成
- ◇長橋二区  
松野木小学校  
松野木（大開・福岡・若山）
- ◇長橋三区  
浅井集会所  
浅井
- ◇長橋四区  
戸沢集会所  
戸沢（石田坂・平町）
- ◇毘沙門一区  
毘沙門小学校  
毘沙門
- ◇毘沙門二区  
長富集会所  
長富
- ◇七和一区  
羽野木沢小学校  
原子・羽野木沢
- ◇七和二区  
公民館高野分館

- 高野・持子沢
- ◇七和三区  
旧前田野目小学校  
前田野目
- ◇七和四区  
公民館俵元分館  
俵元・原子（紅葉）
- 梅田  
梅沢支所
- ◇梅沢二区  
中泉集所  
中泉
- ◇小曲  
小曲集会所  
小曲

# 市民児協会長に 小山田さんを再選しました

市民生児童委員連絡協議会は、二月九日、市中央公民館で、厚生大臣から委嘱されている、市内の九十人の民生児童委員が出席して総会をひらき、つぎのように役員を決めました。

会長 小山田鳳隆（末広町）、  
副会長 副寺田清（鎌谷町）、  
野呂金八郎（藻川）、理事 坂本憲泰（錦町）、前田つな（十川町）、鶴谷やな（布屋町）、伊香常雄（本町）、伊藤健四郎（原子）、片岡勝雄（福岡）、前田幸一（梅田）、蝦名誠一（七ッ館）、佐藤甚一（米田）、大久保良夫（飯詰）、秋田留作（川山）、太田善七（長富）、監事 寺田まっつ（石岡）、小山内清祐（松野木）、高橋勝四郎（唐笠柳）。

# ATV青森テレビを ご覧ください

市では、四月から毎月第一日曜日の朝七時五十分から八時までの間、定期的に市政広報タイムをつくりました。

毎月第一日曜日の朝は38チャンネルをご覧ください。四月は四日です。

### 日本一のサイクリング コースをつくります

市教育委員会は、佐々木市長の提案により毎日曜日「太陽と子どもの日」に定めています。が毎年同好者の主催で行なわれていた市民サイクリングも、昨年の第四回大会は太陽と子どもの日の運動のつとめ、市教育委員会が主催し盛会でした。

このとき、市サイクリング協会結成の話がもちあがり種々検討していましたがこの程ようやく準備が整い市中央公民館で五十一人をもって結成し役員を次のように決めました。

名譽会長 佐々木栄造（市長）、会長 成田不二夫（栄町）、副会長 境谷正一（岩木町）、理事長 三國日出夫（柳町）、理事 木村貞三（上平井町）、鳴海文一（七ツ館）、菊池正幸（大町）、佐々木清広（布屋町）、小田桐一夫（敷島町）、幡野善保（下平井町）、境谷正規（岩木町）、葛西正明（柳町）、神正良（平和町）、監事 小山内有義（布屋町）、沢田武美（栄町）、事務局 長 菊地富美雄（平和町）。

学会見上紙施設市有

### ④ 三道会館

柔道・剣道 弓道の愛好者および、多くの市民待望の道場で、岩木のほとりに川五所川原中

柔道・剣道 弓道の愛好者および、多くの市民待望の道場で、岩木のほとりに川五所川原中



たものです。建築面積千三百六十六平方呎、五百十八万四千円の経費を要し、昭和四十四年八月に完成しました。一階は、事務室・管理室・シャワー室・柔道場・剣道場・各控室で、二階は

内弓道場・合宿室・会議室などで、最近、子どもたち、特に女子の利用者が多く、朝は六時頃から夜は九時頃まで、文字どおり連日元気な激しい気合いがきこえています。



なお、三道館内の調度品は、三道の愛好者から贈られたものです。

不動公園などをめぐる日本一の市民サイクリングコースを、なるべく早くつくることを約束しました。

### スキージ大会に多くの少年が参加しました

第四回 市内少年スキー大会は、一月三十一日に、市内の神山スキー場で行なわれました。



（利用者が激増している神山スキー場）

大会は市スポーツ少年団の成田弘三本部長と市子ども会育成団体連合会の浅利政一会長が挨拶したあと佐々木市長から励ましのことばがあり、昨年リレー優勝の湊スポーツ少年団から優勝旗が返還されました。

競技は、市スキー協会（青山詢一会長）の主管で行なわれましたが、百二十人という予想外に多く参加したため、距離・みかん拾い・猿すべりの三種目をやめ、回転とリレーだけ行なった結果、各種目の優勝はつぎのとおりです。

◇男子、三・四年成田孝幸（羽野木沢）、五・六年平山秀直（布屋町）、中学沢田君雄（福岡）。◇女子三・四年小関とし子（大町）、五・六年間山けい子（同）。◇リレー一位大町、二位湊、三位毘沙門あさひ

### 救急車はピーポーと鳴ります

今までの救急車のサイレンは、電力音で火事と間違いやすいため、この程、全国いっせいに、電子音の「ピーポー」に改められました。

### 田町栄町でも子ども会の育成会をつくりました

市青少年室は、各町内会や部落会に対し、子ども会の正規な育成会の結成を、常に呼びかけていますが、田町栄町町内会でも、二月八日、つぎのように子ども会の世話人を決め、正規の育成会をつくりました。

会長 成田誠一、委員 戸正光、同小野工、同対馬友光、書記 宮崎みつゑ、会計 片山喜十郎、以下世話人 下山ふみ、三浦トシ子、木村繁次、佐々木るゑ、小田桐悦子、貴田キン子、小野登志子、安保富喜子、阿部セツ子、神みつゑ、対馬由子 成田照子、小山由美子、藤田妙子、長内律子、尾崎マサ、田中信子、小山セツ子

